
平成 29 年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-1 議事録

開催日時：平成 29 年 5 月 27 日（土） 14：00～16：30

開催場所：事務局会議室（札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 6 階）

出席者：＜委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、浅沼 直樹（札幌）

＜委員＞山田 直登（空知）、北野 学（名寄）、高橋 真美（北見）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. まちづくりフォーラムについて（針ヶ谷・北野）【14：00～15：00】

○担当 ◎北野、山田、高橋、浅沼

○日時 平成 29 年 6 月 17 日（土）13：30～17：00 予定

○場所 よろーな大会議室（名寄市東 1 条南 7 丁目 1 番地 10 電話 01654-9-4607）
懇親会：グランドホテル藤花（名寄市西 5 条南 4 丁目 電話 01654-3-2323）

○参加者 名寄市民、高校生、大学生

本部まちづくり委員、各支部のまちづくり委員・地域貢献活動をされている方

○内容 名寄のまちづくりに取り組む名寄産業高等学校の建築甲子園の提案を基に、「名寄の駅前商店街」にスポットを当て、駅前のまちあるきや、これまでのまちづくりの取り組みを学ぶとともに、今後の名寄駅前をみんなで考え、市民主導でまちを動かすきっかけになることを願う。

11：00～11：20（20min） 名寄駅集合・受付

11：20～12：00（40min） まちあるき

－ 昼食 －（60min） 名寄駅周辺にて各自食事（食事マップ的なもの必要）

13：00～13：30（30min） 受付

13：30～13：40（10min） 開会・主催者あいさつ

13：40～13：50（10min） 名寄市長あいさつ 名寄のまちづくりについて

13：50～14：20（30min） 北海道名寄産業高等学校の提案発表

－ 休憩 －（10min）

14：30～15：20（50min） パネルディスカッション

15：20～16：35（75min） ワークショップ

16：35～16：55（20min） 発表

16：55～17：00（05min） 総評・閉会

17：00～17：15（15min） 片付け

18：00～20：00（120min） 懇親会（会費 4,500 円 景品なし）

※詳細は別紙による

＜意見＞

・常に参加者状況を北野さんへ連絡する

- ・参加者（名寄市民、名寄産業高校、商店街、名寄市、建築士）それぞれのまちづくり目的を叶えたい
- ・パネルディスカッション、激論になってしまった場合の、解決への仕掛けを考えておくべき
- ・当日の記録としてビデオ撮影したい
- ・予算計画について、会場費など費用の確認を行うとともに、補助金を利用せず、本部まちづくり委員会と名寄支部にて費用負担することで進めて行く
- ・現在の申込み状況を確認。名寄の参加者が多い
- ・名寄市内（商店街等）への配付用フライヤーは、受付を13:00とする

○スケジュールや準備等

【準備】

全体企画（北野）、パネル・フリーディスカッション企画（山田・針ヶ谷）
 まちあるき企画（名寄支部）、会場設営計画（5/中：北野）
 懇親会企画（5/中：浅沼・北野）
 出席者名簿作成（6/中：針ヶ谷）、プログラム作成（6/中：針ヶ谷）
 フライヤー作成（済：高橋）、横断幕（6/中：針ヶ谷 横 3850mm・縦 580mm以内）
 開催案内作成（済：針ヶ谷 案内送付済）、依頼文（済：針ヶ谷）
 アンケート作成（済：清水）、新聞社等への案内（済：秋吉、名寄支部）
 CPD申請（済：秋吉）、会場手配（済：名寄支部）、懇親会会場手配（済：名寄支部）
 懇親会領収書（名寄支部）

【当日】

総合司会（北野）、まちあるき担当（名寄支部）、受付（秋吉、高橋、名寄支部）
 コーディネーター（山田）、資料・前垂れ印刷（名寄支部）、撮影係（清水）、
 ビデオ撮影（名寄支部）、会場設営（北野）、タイムキーパー（若浜）
 テーブルマスター（まち委員・名寄支部）、照明係（北野・若浜）、パソコン操作・設営（清水）
 パソコン・プロジェクター（名寄支部）
 ネームプレート・マジック・ボールペン（事務局）、模造紙・付箋紙（名寄支部にて購入）
 懇親会進行（浅沼）

【まとめ】

報告書作成（6/下：針ヶ谷）、会誌原稿作成（6/下：北野）
 アンケート集約（7/中：清水）、パネル作成（8/上：北野）
 次年発表資料作成（10/下：北野）

2. 高校生建築デザインコンクールについて（針ヶ谷）【15:00～15:05】

- 担当 ◎針ヶ谷
- 日時 運営委員会6月、選定委員会9月
- 概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・

北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、6月の運営委員会、9月の選定委員会へ委員を派遣する。

○運営委員会（実施済）

- ・開催日 平成29年5月19日（金）10：00～11：30
- ・開催場所 北海道庁10階 建設部A会議室
- ・派遣者 針ヶ谷
- ・内容 募集要項について協議し、下記のように決定した。
 - 課題 「北海道子どもの国公園 水景（噴水）施設の利用者休憩所としての四阿」
砂川市のハイウェイオアシスに隣接する「北海道子どもの国公園」の遊水施設の老朽化に伴い、新たに噴水施設を整備し、施設利用者のための休憩施設として、木造30㎡の四阿を設計する。
- 募集 平成28年8月21日（月）～8月31日（木）
- 賞 最優秀賞作品賞1点、優秀作品賞3点、佳作4点、特別賞2点
- 公開 平成29年1月11日（木）12日（金）
北海道庁1階道政広報コーナーにて応募全作品の展示会を開催

※詳細は別紙による

○選考委員会

- ・開催日 平成29年9月7日（木）
- ・開催場所 未定
- ・派遣者 針ヶ谷

3. 景観整備機構について（針ヶ谷）【15：05～15：30】

○担当 ◎針ヶ谷、清水

○背景 高度経済成長期以降、美しいまちなみを軽視した建造物が建てられ、まちなみや自然景観から調和や地域の特色がどんどん失われてきた。そんな中、2003年に国土交通省が「美しい国づくり政策大綱」を策定したことを受け、2004年には景観法が制定された。これにより法の下で景観への取り組みが大手を振ってできるようになった。

一方、北海道においては、2001年から北海道ならではの「北海道の美しい景観のくにづくり条例」が進められてきたが、景観法が制定された後、2008年に「北海道景観条例」に改定され現在に至っている。現在、北海道内で景観計画が策定できる「景観行政団体」は、北海道のほか、札幌市・旭川市・函館市・小樽市・釧路市・北見市・当別町・黒松内町・長沼町・東川町・美瑛町・清里町・平取町・上富良野町・栗山町・東神楽町である。

景観整備機構とは、景観法に基づき、良好な景観の形成に関する業務を行うことのできる団体であり、北海道建築士会は、平成27年3月26日、北海道（景観行政団体）から景観整備機構に指定された。なお北海道建築士会では、景観整備機構として、景観法第93条のうち下記の業を行うこととしている。

- (1) 第1号 良好な景観の形成に関する事業を行う者に対し、当該事業に関する知識を有する者の派遣、情報の提供、相談その他の援助を行うこと。

(2) 第6号 良好な景観の形成に関する調査研究を行うこと。

(3) 第7号 前各号に掲げるもののほか、良好な景観の形成を促進するために必要な業務を行うこと。

○活動内容

① 北海道景観整備機構の運営

29年度、委託業務の予定はなし。昨年度の事業報告は事務局にて提出済み。

② 他景観行政団体への指定申請

【札幌市】

札幌市の担当者が異動となってしまったことから、動きが鈍っている。今年は指定申請への展開はないと思われるが、積極的にアプローチはしていきたい。

③ 景観まちづくり塾の開催（委託や協賛があれば実施）

一般市民に景観まちづくりや魅力的な景観資源を守り育てていくことに興味をもっていただくきっかけとなることを目的にするとともに、これからの景観まちづくりのリーダーとなる人材（建築士）への景観教育も目的とする。また、この事業を通して行政との連携も深めていきたい。昨年よりも少し早い時期に開催し、多くの学生に参加いただきたい。

<まち塾についての意見>

- ・札幌市景カードのポイント高いものの見学をしてはいかがか
- ・造園等の協会とコラボをしてはいかがか（屋外でバーベキューなども）
- ・学生に多く参加いただきたい（卒業後の進路、まち系志望が多いとのこと）

4. 全道大会（後志大会）分科会について（針ヶ谷）【15：40～16：20】

○担当 ◎山田、高橋、若浜、清水

○日時 平成29年9月30日（土）

○場所 ニセコ中央倉庫群

○テーマ 歴史的建造物の再生とニセコエリアのまちづくりを学ぶ

○内容 ニセコエリアを代表する倶知安町とニセコ町にスポットを当て、“グローバルなヒラフ地区”、“ローカルな倶知安駅前・ニセコ駅前等”のまちなみをバスで巡るとともに、かつて農産物の集積場として使用された歴史ある倉庫群を再生利活用した「ニセコ中央倉庫群」にて、ニセコエリアの観光やまちづくりを学ぶ。

9：50 受付（倶知安町文化福祉センター集合 大会受付後バス乗車）

10：20 バス移動（進行説明～倶知安駅前地区見学～ヒラフ地区見学～ニセコ中央倉庫群へ）

11：00 ニセコ中央倉庫群見学

11：45 昼食（ニセコ中央倉庫群にて仕出し弁当など）

12：15 開会あいさつ

12：25 講演（ニセコ中央倉庫群 歴史的建造物の利活用事例）

13：10 パネルディスカッション（歴史的建造物と観光・外国人としての文化視点・地元と外国人との共生）

14:15 閉会・バス移動～倶知安町文化福祉センターへ

14:30 倶知安町文化福祉センター到着

※詳細は別紙による

<意見>

- ・パネルディスカッションのパネラーは、向田氏、外国人（1～2名）、観光協会
- ・スクリーンに進行を表示するなど、わかりやすく進めたい
- ・受付開始時間を前倒しすべき（例えば9:50など）
- ・文化福祉センターの駐車場（100台）、大会当日は混み合いそう。他駐車場の紹介、誘導など必要ないか

○スケジュール

- ・現地視察（未定）及び 向田氏との打合せ
- ・詳細企画（7/下）
- ・講師やパネラーのプロフィール作成
- ・ニセコエリアの紹介動画を作成するかは現地打合せにて判断

5. 連合会まちづくり委員会について（針ヶ谷）【16:20～16:30】

① 連合会まちづくり委員会 年3回

第3回委員会 2月4日（土）開催済み（まちづくり部会、全国大会について）

第4回委員会 6月30日（金）開催予定（全国大会について）

第5回委員会 12月7日（木）開催予定（全国大会、まちづくり会議・委員長会議について）

② 日本建築士会連合会 まちづくり部会について

連合会まちづくり委員会に、防災／歴史／景観／街中（空き家）／福祉というまちづく部会が組織立てられ、北海道ブロックからの出向者は下記に決定した（理事会等により確定）

- ・防災まちづくり部会 被災地応急支援委員会 牛田委員長
- ・歴史まちづくり部会 ヘリテージマネージャー特別委員会 関川委員長
- ・景観まちづくり部会 まちづくり委員会 針ヶ谷委員長
- ・街中まちづくり部会 まちづくり委員会 針ヶ谷委員長
- ・福祉まちづくり部会 地域貢献活動センター委員会 本間委員長（前女性委員長）

③ 全国大会セッション

- ・開催日 平成29年12月8日（金）
- ・テーマ 木とまちと木造建築
- ・開催場所 京都市勧業館 みやこめっせ
京都市左京区岡崎成勝寺町9-1
- ・内容 別紙フライヤーによる

6. その他（針ヶ谷）【16:30～16:40】

○住まいまちなみコンクールについて

《連絡・報告事項》【16：40～16：50】

1. 既存住宅状況調査技術者講習制度の創設について